

日本共産党 堺市議会議員

2007年9月

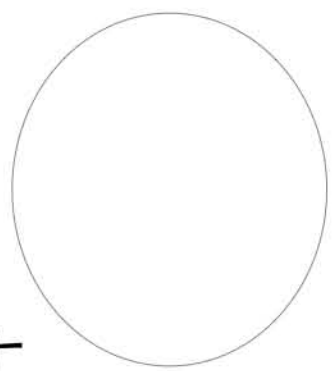
石谷やす子市政報告
第14号

日本共産党議員団控え室
電話 228-7261
堺区日本共産党石谷地域連絡所
電話 229-2090

こんにちは

石谷やす子

地域版



残暑お見舞い 申し上げます

猛暑が続いています。全国各地で気温は史上最高記録更新しています。体調に十分配慮してお元気でお過ごしください



堺市が6月出した公立幼稚園廃園計画(新行財政改革計画改定案)に対して幼稚園の存続を求める陳情署名が8月20日×切までに合計23万4千971筆提出されました。**「子ども青少年健全育成調査特別委員会」で質問** 署名提出直前の8月1日開かれた委員会において幼稚園廃園の問題で、制限時間30分を全て使い切って質問しました。

堺市立幼稚園を廃園にしないで！ 父母の願い込めた署名23万

これについてどう受け止めるのか」に対して「保護者の皆様、地元の皆様のご意見については、耳を傾けてまいりたい」と当局の答弁でした。続いて、私立園にはない公立園の取り組みや役割について今後どうするのかの質問に、当局は「検討中」を連発し具体的回答せず、はっきり決まっているのは「廃園」ばかりというところが浮き彫りになりました。今後も大型開発より子どもの福祉・教育に税金を使うことを要望します。



廊下も部屋も木材が水を吸って反ってしまいました

たいへん！保育所が水びたし

7月17日(火)朝、錦西保育所保育室が水道管破裂による漏水で水浸しになって使えなくなりました。直ちに現場写真とともに保育課に通告。緊急工事の手配を要請し、床が張替えられました。



子どもたちが続々と登園してくるなか懸命に水かきをする職員

堺東駅の東側

出直し案がまたも高層マンション

——住民の声は聞いたのが？

堺東駅車庫跡地に計画された超高層マンション計画は、近隣住民の理解を得られず頓挫したにもかかわらず、再び進められている新たなマンション計画が周辺住民に衝撃を与えています。

対して、これまでどおりの繰り返しで、住民の不满や不安には答えるものではありませんでした。地元住民の納得の得られない計画であることが明らかとなりました。

8月5日開かれた地元説明会。満杯で会場に入りきれない人が廊下にまであふれ住民の関心の高さを示しました。

公共性の高い駅前開発は、業者の乱開発許さず、行政が責任を持って指導すべきです。

住民の皆さんの安全と安心の住環境を守る立場で、今後も住民の皆さんとともに取り組んでいきます。

業者側の説明は、住民が問題にしてきたこの間の疑問に

後期高齢者医療制度

命奪う最悪の制度

高齢者の医療保険が
大きく変わります

この制度は昨年、自民・公明両党が強行した医療制度改悪法で導入が決められました。「後期高齢者」とは、75歳以上の人です。来年4月から75歳以上の高齢者(千二百万人)はすべて、それまで加入していた国保や健保を脱退させられ、新しくできる「後期高齢者だけの医療保険」に組み入れられます。保険料は「年金天引き」になります。

例え、現在、サラリーマンの息子の「扶養家族」として健保に加入する高齢者は保険料を払っていませんが、新制度では保険料を負担することになります。家族に扶養されている低所得の人も、すべての高齢者から漏れなく保険料を取り立てようというのです。

収入によって保険料額は違います。政府の試算では全国平均で月六千二百円(年七万四千四百円)としていきます。しかも「現在、国保料が高い地域では、新しい医療保険制度も全国平均より高くなる」というのが厚生労働省の説明です。堺市は国保料が全国の17政令市で一番高く、保険料は政

令市平均より高くなる
ことが予想
されます。
さらに高齢
者人口が増
えるのに応
じて自動的
に引き上げ
る仕組みで
す。将来、
値上げが確



生活相談コーナー

妙国寺と
宝珠幼稚園

道路がきれいになって静かになった
の間の東西に走る道路。アスファルト劣化でガタガタで、付近の騒音・振動が大きくなっていました。土木課に要請し、部分的に改装されました。



生活相談より

A氏(58歳)は、もともとは技術者として高収入の生活もしていた。しかし、今、住居は家主から退去を申し渡され、電気ガス水道は止められ、飲み水は近所からもらい、かつての事業の残品を売って現金を得る極貧生活でした。事業不振の借金が原因で妻子にもとくに見放され、手持ちは約百円だけ。

「どうしてもっと早く相談しなかったの？」と聞いてもA氏は、生きる理由も見失っていたようです。そこで「今日は、よくここまで訪ねて来ていただいた有難うございます。一緒に解決の道を考えましょう。」と言うと「お礼を言われるなんて...以前、正森議員にお世話になったことがあり、最後の最後に恥を忍んで来ました。もしここでためなら西の方へ(自殺)向かうつもりでした。」と打ち明けたA氏。私はその言葉に尋常ではない緊急性を感じ、方々へ問合せました。その結果、A氏は持病があり、就業困難の状態であったので生活保護の受給対象者であったため、保護手続きをとることができました。

今こそ輝け9条 子どもたちに平和のバトンをうつそう! 堺 平和のための戦争展2007



↑ピースライブで熱唱するJ.ディビット氏
展示に見入る子どもたち
8月18・19
日の2日間、健康福祉短大で開催されました。豊かな資料の展示のほかに、朗読劇、合唱、野外ライブなどがあり、初日参加したT氏は「初めて来た。展示は、当時のことを思い出して涙が出てしまう。」と反戦平和の思いを話してくれました

戦後62年...平和への誓い新たに 堺空襲犠牲者殉難地追悼会

今年も堺空襲の日(7月10日)に追悼会が行われました。会場の南海本線堺駅南側、橋の上には、遺族や地域の市民など約100人が集いました。犠牲者の冥福を祈って顕花をし参加者一同、平和への誓いをあらたにしました。

医療切捨ての大改悪はやめよー日本共産党の訴え
日本共産党はこの悪法の狙いは高齢者に対する過酷な保険料取立と差別医療にあるとして、「後期高齢者医療制度」の全面的見直しを要求しています。
実視されています。

9月議会が始まります

- 陳情締め切り8月20日(月)
 - 8月30日(木)午前10時 議会運営委員会
 - 9月3日(月)午後1時より 本会議
 - 9月4日(火)午前10時 議会運営委員会
 - 9月6(木)・7(金)・10(月) 本会議
- その後、各種委員会の日程が続きます。

医療格差を広げる公的医療保障の切捨ては、ゆるしません